



右端に見えるのは、牧野家の数々の五月人形等がおさめられた巨大な葛籠。
時代を経た貴重な品で、しっかりと丁寧に編まれているので重量があります。



五月人形等を一つずつ、牧野名誉館長が開梱されているようです。
端午の節句の飾りだけでもこんなにたくさんあります。



端午の節句の代名詞でもある五月人形（武者人形）。
近年では兜だけを飾る例も多いようですが、牧野家の武者人形は鎧もそろっていて、歴史を感じさせる姿と美しい色合いに魅力があります。



兜かぶとが合わせて飾られると見栄えが全く違います。
武者人形の他にもさまざまな飾り物を展示しています。牧野家に伝えられた貴重な品々をこの機会にぜひ御覧ください。御来館をお待ちしています。